

広報

ふじ

平成元年9.5

No.510

主な内容

- お年寄りも家族も幸せな生活…2・3
- カメラルポ……………4・5
- まちかどネットワーク…………6・7
- 暮らしのたより……………8~11
- ふるさとの昔話「鎧ヶ淵」……………12

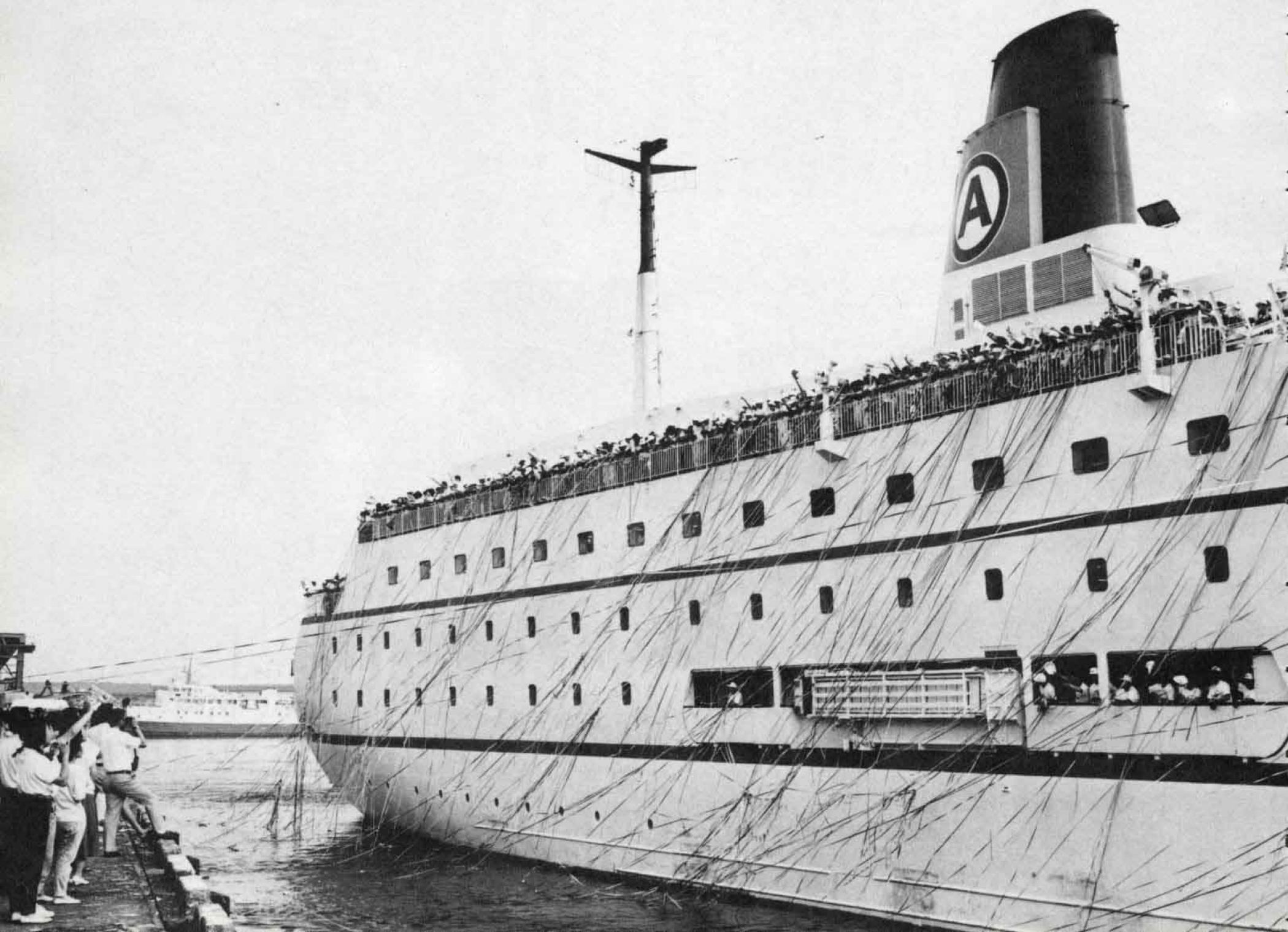
種子島へいざ出航!!

8月16日、新・富士市青少年の船が田子の浦港から出航しました。出港式には家族や友人など1,000人を超える人々が集まり、「行ってらっしゃい」「頑張れよ」と声援を送りました。目的地は種子島と高松市で、一行は3泊4日間洋上研修を行い、19日に無事帰港しました。

▽喜び・希望・不安…いろいろな気持ちを抱いて乗船



▽どららが鳴り、テープが飛び いよいよ出発



高齢者介護ホームやすらぎの家で

お年寄りも家族も

幸せな生活



これから急速に進むといわれる高齢化社会。平成元年八月一日現在で六十五歳以上のお年寄りは市内で二万八百十四人を数え、これは人口の九・四％に当たります。六年後には一一・三％になると予想され、富士市も例外でなく高齢化社会に向かっているといえます。

こうした中で、高齢者のための福祉は、新たな形のサービスが始まっています。市内中央町に、ことし四月からオープンした「高齢者介護ホームやすらぎの家」もその一つ。今回は、この福祉サービスを紹介します。

介護者に代わって介護

やすらぎの家は、家庭で介護を受けているお年寄りを通所の方法で介護者に代わって介護する施設です。

身体的にも精神的にも苦勞の多い介護者の負担を軽くする一方で、お年寄りの孤独感をなくし、自立的生活を助けることを目的として設置されました。

対象者は、市内に住所のあるおむね六十五歳以上のお年寄りです。身体的・精神的な状況などにより、日常生活を営むのに支障があり、家庭で介護を受けている人です。

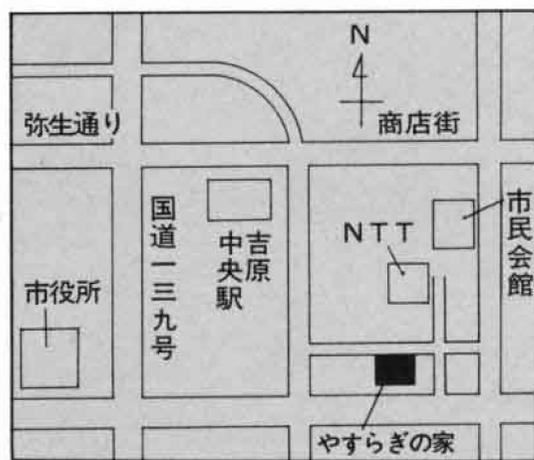
利用時間は午前八時三十分から午後五時三十分まで、血圧測定や入浴・食事・余暇活動などのサービスを受けられます。

利用料は一日七百円、一日の定員は十人です。

やすらぎの家を利用しようとする場合は、市福祉課へ御相談ください。☎五―〇三三内線三二八。



△「おばあちゃん絶好調だよ」1日2回血圧測定などを行います



△白を基調にしたかわいい建物

介護者 お年寄り



△日課の始まりは体操から



△指導員の介助で入浴



△すぐそばの公園に散歩に出かけ
リズム遊び



お昼もいいもんが
出るよ

鈴木しんさん(吉原3)

四月に体を悪くしてしまつてね、五月からほとんど毎日こへ来ていますよ。気兼ねなく利用させてもらえるので、毎日楽しみだねえ。お昼をよばれて、おやつもついて、おまけにおふるまで入れてもらつて七百円じゃ申しわけないみたいだね。お昼もいいもんが出るよ。一日家にいても、テレビを見ているくらいだから、気分転換にもなるよ。



大変助かっています

山口はつ子さん(左)の
娘の渡辺幸子さん(上横割)

おばあちゃんには介護が必要な状態なので、これまで親戚の人に頼んだり、仕事の合間に電話をしたりしていました。しかし、いつも心配をしていなければならず、思い余つて市に相談したところ、やすらぎの家を紹介してもらいました。送迎の時間がかかりますが、以前のことを考えれば精神的に楽で、全く苦になりません。感謝しています。



△ほっかほかの食事



△指先の訓練に隣接する小規模授産所「吉原つくし」の作業を手伝う。きょうはたこ焼きの箱づくり。

道を考えるサイクリング

大切にしなければね道

◁最後は潤井川大橋の周辺をパレード



皆さんはふだん、道のことを考えますか？道は存在が当たり前すぎて、考えることもあまりないと思います。

そこで、八月十日の道の日、道を考えるサイクリングが行われました。コースは、市役所から富士川緑地に向かい、昼食後帰つてくるというもので、約二百人が参加しました。途中、さまざまな道を通り、道に対する認識を新たにしました。



◁市役所前から元気よくスタート

戦争は二度とイヤ

～'89平和のための戦争展～

戦時下の写真や本・生活用品などを展示した「'89平和のための富士市戦争展」が8月10日から15日までユニー吉原店で開かれました。これは、富士市戦争展実行委員会が主催したもので、訪れた人々は平和の大切さを改めて感じていました。



◁「戦争ってこわいな」

今泉・田宿川でたらい流し川祭り

たらいに乗って悪戦苦闘

◁中には歩き出す子供も



恒例になつてきた今泉・田宿川の「たらい流し川祭り」が、八月二十日行われました。

たらいの舟に竹のかいの一寸法師ならぬ子供たちは、思いのとおりにならぬたらいに悪戦苦闘。たらいが回転するばかりで進まなかつたり、たらい同士でぶつかりあつたりで、川辺には歓声が響きました。

また、貝拾いという名の缶拾いレースもあり、田宿川を一層きれいに、親しみのある川にしました。

富士梨なしの品評会と即売会

やわらかくて甘いよ富士梨

△いずれも優秀をつけがたい、おいしそうな梨



年々人気を高め、富士の特産品としてすっかり定着した富士梨。八月十七日、富士梨の品質の向上とより一層の普及を図るため、品評会と即売会が、ステーションプラザF.U.J.I.で行われました。ことしの梨は特にやわらかく、甘いとおつて人気を集め、即売はあつという間に売り切れました。品評会の結果、市農業振興推進協議会長賞に鈴木一己さん（松岡）の「幸水」が選ばれました。



市立幼稚園展を開催

ふれあい教育を求める

8月17日から22日まで、ユニー吉原店で市立幼稚園展が行われました。

会場には、市立幼稚園の全園児が作り上げた絵や工作・遊具などの作品約1000点が所狭しと並べられ、日ごろの活動を紹介しました。

▽子供連れの人がたくさん入場しました



モーターボードで

潮風を満喫

芙蓉会など市内の施設の子供たち百六十九人は、八月六日、モーターボードや漁船で田子の浦港を周遊しました。

子供たちを招いたのは、フジモーターボートクラブと田子浦漁協の皆さん。子供たちは人気のモーターボードに、かわるがわる乗せてもらい、白波をけつて進む爽快さを味わいました。

また、漁協の皆さんは、朝とつてきたばかりのシラスをゆで上げ、子供たちにたくさん振る舞いました。

△子供たちは大喜び



まちかど ネットワーク

「まちかどネットワーク」は、皆さんの地域の話題を中心にお届けするコーナーです。
皆さんの身近で起こった出来事、御意見などをお寄せください。連絡先：
市内永田町一―100 市広報広聴課
電話一〇三三 内線二八三三
締め切りは毎月十五日です。

市長への
手紙から

公共林には広葉樹も 植えてください

このコーナーは、「市長への手紙」をお寄せくださった人の中から、意見・提言などを紹介します。今回は、入山瀬の篠原静江さんからいただいた「植林」についてです。（「市長への手紙」の用紙は、各公民館などにあります）



篠原さん

〈市長への手紙〉
富士市にはヒノキや杉の山が、たくさんあるように聞いております。その木を切った後に、針葉樹だけでなく、広葉樹も植林していただきたいと思っています。
土地深く根を張る広葉樹は、山崩れをも防ぐと言われるいます。民間の人たちは、何百年も山の木を回転させずに置くわけにはいきませんが、国や県、市

は、木をお金にかえなければならぬということもないでしょう。せめて公共の立場で山を守ってほしいと思います。
また、広葉樹は山火事にも強いそうですから、ところどころに雑木を植え、秋には紅葉が眺められるようにしてほしいと思います。
一部で混植を始めました
〈市長の答え〉
市長への手紙ありがとうございます。市有林については、篠原さんの御提言のように、一部で広葉樹と針葉樹の混植を始めました。五月に行われた市植樹祭では、「みどり



△広葉樹も植えられた植樹祭(5月)

の日」制定を記念し、ヒノキとコナラ（ドングリの実がなる広葉樹）とを混植し、市民の皆さんが自然と触れ合い親しむことのできる林づくりを行っています。
また、大淵丸火の百ヘクタールの市有地に天然雑木林を生かした丸火自然公園、万葉の森を市民レクリエーションの場として整備を進めてきましたところ、現在では多くの市民が利用しています。
これからの市有林の経営については、経済的効果のみを考えた植栽でなく、春の新緑、秋の紅葉など市民が自然に親しむことのできる森林づくりに努めてまいります。

市立博物館で竹取物語の和紙人形展を開いた「愛・紙人形富士支部」の代表者

田中数枝さん

(南町)



「半年以上前から構想を練り、衣装の時代考証などを図書館で勉強。寝食を忘れてつくった作品もあり、今は無事でできて、ほっとしています」と率直な感想。和服を着ることも多いとあつて語り口が落ちついていきます。
紙人形との出会いは、十年以上も前のこと。「何か趣味を」と思



つていたとき、本で紙人形を見動きのある美しさに引かれました。早速、見よう見まねで挑戦したのがきっかけで、すっかり人形に魅せられてしまいました。
「細かい作業が多く、根気を必要としますが、でき上がったときの満足感は何とも言いがたいですよ。それに、きれいな和紙を広げて人形のことを考えると、子供に帰ったような気持ちになります」と目を輝かせます。
次の目標は、グループの皆さんと源氏物語を考えているとか。
最大の理解者である御主人と、二人暮らし。短歌をたしなむ一方で、社交ダンスを楽しむ一面も。



富士市のギネス

ほん之志 No.1

今年度中の100歳以上は12人



加藤あきさんを渡辺市長が励ます(昨年)

平成元年度中に100歳以上になるお年寄り、市内で12人。今回は、市内の長寿者の皆さんを紹介します。

順	氏名	(住所)	性別	年齢
1	加藤あき	(川尻町2)	女	103
2	佐野りき	(水戸島上)	〃	102
3	一ッ山志ゆう	(依田橋)	〃	〃
4	鈴木太一	(前田)	男	〃
5	渡辺りん	(鷹岡本町3)	女	101
6	佐野健次	(中里八幡町)	男	〃
7	勝又たま	(久沢南)	女	100
8	川口はる	(上五貫島)	女	〃
9	石田なつ	(富士見台5)	〃	99
10	原りやう	(久沢南)	〃	〃
11	近藤なか	(天間東)	〃	〃
12	杉山もん	(立小路)	〃	〃

献血回数八十回
荒田島の石井俊隆さん



石井俊隆さん

多くの人命を守り、助ける献血。荒田島の石井俊隆さん(五十歳)は、延べ献血回数が八十回を超え、八月七日、静岡市で開かれた県献血推進大会で、日本赤十字社社長感謝状を受けました。石井さんが献血を始めたのは二十年前といいますが、年四回のペース。特別の事情で続けたわけではなく、あくまで善意で行ってきました。石井さんは「健康管理にもなるし、できる限り続けたい」とのこと。皆さんもぜひ御協力を。

市内の子供たちが共演

ソフィア 少年少女合唱団の公演に



2曲を全員で合唱

八月十一日、ブルガリアのソフィア少年少女合唱団の富士公演が富士文化センターで行われました。この公演は、市内のコーラスグループの皆さんが実行委員会(代表小笠原理津子さん)をつくり、実現したもので、会場は超満員。ソフィアの子供たちのすばらしい歌声はもちろんでしたが、富士市の子供たち百二十人と合唱した場面も、観客を楽しませました。合唱した曲は日本語で「しあわせのうた」など二曲。子供たちは音楽を通して一つになりました。

ボクシングの練習で
健康づくり

ボクシングといえばハードな男のスポーツ。ところが、久沢の野村活秀さん(二十九歳)は、毎週金曜日の夜、勤労者体育センターのトレーニングルームで数人の皆さんとボクシングをソフトにした練習を通して健康づくりをしています。野村さんは、かつての全日本社会人ウェルター級のチャンピオン。プロでも二年間活躍しました。「サンドバッグをたたくと、ストレスなんか吹っ飛びます。女性の減量にも最適」とのこと。挑戦したい人は☎三〇三三(野村方)へ。



野村活秀さん



自然と親しみ、自然を守る

富士自然観察の会の皆さん

ふだん何げなく接している自然も、一たび破壊されると修復は容易ではありません。今回は、自然を保護し、自然と親しむ活動を行っている「富士自然観察の会」の皆さんにおじゃましました。

自然観察の会の皆さんは総勢六十五人。高校生から八十歳代のお年寄りまで幅広い皆さんで構成されています。

最初は自然を愛好する市の職員が中心となって呼びかけ、昭和六十年三月に発足したのですが、現在は今泉小学校校長の中山芳明さんを会長に多くの皆さんが参加しています。

活動は年間十一回ぐらい。植物や鳥・昆虫・星など自然にある物はすべて観察の対象としています。最近、七月に磐田市桶ヶ谷沼でトンボの観察会を開き、九月十日には本栖湖の近くで草花を写す会、十月八日には富士山のキノコ観察などを予定しています。

こうした活動を通して自然と親しみ、自然を理解・保護する気持ちを育てています。ある会員は「鳥や草を知ること、どこへ行っても喜びを味わえ、人生が広がったよ

うに思えます」と言います。

中山会長は「自然の理解を深めることで、自然を保護する気持ちは育っていきます。私たちの活動は、オーバーなようすが、ひいては地球の環境を守る活動になるのでは」と語ります。年会費は二千元(高校生以下は千円)。詳しくは、事務局中村さん☎三〇三三(夜間)。

桶ヶ谷沼の観察





暮らしのたより



国民健康保険の「保険証」の更新について

国民健康保険の「保険証」が10月1日から新しくなります。新しい保険証(色はうぐいす色)は、9月下旬に世帯主あてに郵送します。

なお、特別な事情もなく、国民健康保険税を納めていない世帯は、次のような取り扱いとなります。

- ①保険証の代わりに「被保険者資格証明書」を交付します。
 - ②この証で病院等で診療を受けますと、その医療費は一たん全額支払っていただき、後で領収書を持参の上国民健康保険課で特別療養費の支給申請手続きをしていただきます。
 - ③高額療養費、助産費等の支給がある場合は、滞納している保険税に充当させていただきます。
- ※被保険者資格証明書の交付を受けても保険税は納めていただきます。
- ◎特別な事情により納められない場合 税務室収税担当に御相談ください。

問い合わせ
国民健康保険課 内線2340～2342
税務室収税担当 内線2361～2365

手話講習会

とき 10月4日(水)～12月20日(水)
毎週水曜日 計12回
ところ 富士公民館

定員 60人
対象 市内在住在勤の人
受講料 無料
申し込み、問い合わせ 9月25日まで
に福祉課へ 内線2317

心の健康 お年寄りの心配事相談

心の悩み・老人性痴呆などでお困りの人に専門医が相談に応じます。

とき 9月28日(木)
13:30～15:00

ところ 富士保健所
申し込み、問い合わせ 電話で富士保健所へ ☎65-2155、2156

地震防災対策講座

とき 10月4日(水) 13:30～16:30
ところ 富士総合庁舎
対象 企業経営者、労務管理者、一般市民

内容
・最近の地震情報と本県の地震対策について
・建築設備の地震対策について
申し込み、問い合わせ 9月27日までに東部労政事務所へ ☎0559-20-2182

「相談ふじ」開設時間の変更

青少年相談所「相談ふじ」(☎51-3741)の開設時間が10月2日(月)から変更になりますので御注意ください。

●変更事項

曜日	現行	変更
平日	15:30～19:00	15:00～18:30
土(前半)	12:00～15:30	12:00～15:15
曜		
日(後半)	15:30～19:00	15:15～18:30

動物愛護フェスティバル 静岡'89

とき 9月23日(土)
ところ 駿府公園(静岡市)
問い合わせ 富士保健所 ☎65-2153

今月の納税

固定資産税 } 第3期
都市計画税 }
納期 9月15日～10月2日
(納税はお早目に)

第2回身延線沿線 ふれあい

『紙』と『富士の型染』展

とき 9月10日(日)～10月1日(日)
ところ 市立博物館
・くらしの中の富士の型染
・紙と富士の型染オブジェなど

歴史まつり

・身延線沿線21市町村の文化と産業の交流・

とき 9月17日(日) 9:30～
ところ 富士宮市浅間大社
・ふるさとの味コーナー
・沿線美女大集合ほか

第23回 市スポーツ祭

参加資格 市内に在住、在勤または在学している人ならだれでも参加できます。
問い合わせ 各競技団体事務所または文化体育課 内線2733

大会名	期日	会場	申し込み先(事務局)	対象	申し込み期限
クレー射撃	9月24日	岩本山射撃場	桑崎397-1 勝又菊雄方 ☎21-3182	射撃有資格者	当日会場
テニス	10月1日、15日	総合運動公園庭球場ほか	入山瀬752-1 テニス協会 ☎71-2385	高校、一般	9月17日
ソフトボール	10月8日、15日	富士川緑地公園	厚原160-4 白川光雄方 ☎71-4421	中学女子 一般公募チーム 協会登録チーム	9月30日
バレーボール	10月8日	JATCO体育館ほか	今泉5丁目6-45 小沢進方 ☎52-5299	小、中、高、一般	9月22日
弓道	10月15日	総合運動公園弓道場	一色257-8 徳武計助方 ☎21-6025	一般	9月30日



暮らしのたより



技能功労者の推薦を

市は60歳以上（11月1日現在）の人で30年以上同一職種に従事し、その技能が極めて優れた人を「技能功労者」として毎年表彰しています。あなたの近くに、このような人がいましたら推薦してください。

申し込み、問い合わせ 10月16日(月)までに商業労政課へ 内線2592

危険物取扱者試験

とき 11月19日(日)
ところ 受験票で通知します。

内容 (1)甲種危険物取扱者
(2)乙種第4類危険物取扱者
(3)丙種危険物取扱者

受付期間 9月11日(月)～20日(水)
申し込み、問い合わせ 消防本部予防課 内線3213

建設業経営事項審査 手続きの説明会と審査

〈説明会〉
とき 9月25日(月) 13:30～
ところ 富士市農協会館

〈審査〉
ところ 富士土木事務所
とき
10月30日(月)…10～12月決算法人・個人
11月10日(金)…1～4月決算法人
12月4日(月)…5～6月決算法人
12月25日(月)…7～9月決算法人
※受付時間は8:50～15:00です。
問い合わせ 静岡県土木部管理課へ
☎0542-21-2507

=「痴呆老人をかかえる家族の会」=

結成記念講演会

とき 9月30日(土) 12:30～
ところ 保健婦人センター4階ホール
講師 松下正明氏（横浜市立大学教授、医学博士）
テーマ 「老年期のボケをめぐって」
対象 痴呆のお年寄りを抱えている家族や関心のある一般市民。
問い合わせ 富士保健所内事務局
☎65-2155

『ふじグリーンフェア』の 行事参加者募集

市は、「ふじグリーンフェア」（10月8日～14日開催）の行事への参加者を募集します。※参加・入場は無料

(1)緑と花のフリーマーケット

とき 10月8日(日) 8:00～15:00
ところ 緑と花の百科展会場

趣味で植物を育てている方の出店即売を募集します。締め切り9月30日。

(2)グリーンアドベンチャー大会

とき 10月10日(火) 9:00～12:00
ところ 丸火自然公園

オリエンテーリングと自然観察を兼ねたレジャーゲームです。2つのコースに点在するクイズを解きながら、所要時間と正答率の合計を競います。

(3)親子映画会

とき 10月10日(火) 18:00～20:00
ところ 富士文化センター大ホール
内容 『エンドア～魔空の妖精～』
(91分・ジョージルーカス作品) 外1本

(4)市民緑化祭

とき 10月14日(土) 10:00～11:00
ところ 大湖公園(富士産廃処分場跡)
緑の羽根募金の収益金により、市民の手で「あじさいの里」をつくります。参加者には記念苗木が配布されます。

申し込み、問い合わせ
みどりの課 内線2418

いっせいで防疫

月日	午前	午後
9月20日(水)	城山町 希望ヶ丘	八王子町1 八王子町2
9月21日(木)	穴原町1・2 境町	八王子本町 大久保町2
9月22日(金)	今宮 内山町(勢子辻)	神戸2 神戸1
9月25日(月)	富士本中町	富士本西町 次郎長町
9月26日(火)	富士見台1・3 富士見台2北南 富士見台4西	富士見台4東 富士見台5～7 久保町
9月27日(水)	若松町1～3 高山	一色 荻の原
9月28日(木)	田中町 柏原町2	柏原町1 神谷緑町
9月29日(金)	浮島町3	浮島町2・1
10月2日(月)	鈴川町5 鈴川浜町西 鈴川浜町中	鈴川浜町東 今井本町

民話テレホンサービス ☎53-1111

9/11～9/24
津田に伝わる民話・猫のタマ 吉原一中

くらしのコーナー

あなたはねらわれている

『ホームパーティー商法に御用心』

「お家で料理の試食会を開かせて」などと言って人を集め、ステンレス鍋や下着、健康食品などを売りつけます。



「おかしいな？」と思ったら

消費生活センター相談室 ☎64-8996

青年教養公開講座 (ユースセミナー)

内容

とき 9月29日～12月15日
ところ 市立青少年センター
対象 15～30歳までの市内
在住に勤の勤労青年(未婚者)
定員 150人(先着順)
教材費 2,000円(テキスト代)
申し込み、問い合わせ 9月11日～23日までに申し込み書に教材費を添えて直接、青少年課(青少年センター)へ。☎21-6129

回	日時	テーマ	講師
1	9月29日(金) 18:30～21:00	これからの 日本青年	亜細亜大学学長 衛藤 審吉
2	10月7日(土) 19:00～21:00	明日に生きる 視点	俳優 小松 方正
3	10月20日(金) 19:00～21:00	人に好かれ、人間関係をよくする話し方	「スピーチ」話し方研究会常任顧問 竹中 文男
4	11月16日(木) 19:00～21:00	本物のプロ	スポーツキャスター 佐々木信也
5	12月1日(金) 19:00～21:00	青春をどう 生きるか	フジテレビ番組審議会委員 加藤日出男
6	12月15日(金) 19:00～21:00	林哲司のミュージックトーク	作曲家 林 哲司



暮らしのたより



ポリオ(小児マヒ)

生ワクチン予防接種

とき 10月2日(月)~5日(木) 予備日
10月11日(水)、16日(月)

対象者

- 1回目 昭和64年1月1日から平成元年6月30日までに生まれた乳幼児。
- 2回目 昭和63年7月1日から12月31日までに生まれた乳幼児。
- 昭和63年6月30日までに生まれた満4歳未満の乳幼児で、病気等の理由で投与を受けていない乳幼児。

※問診票のない人は、母子健康手帳のほかに印鑑を持参し、体温を朝と会場へ来る前の2回測ってきてください。
◎詳しい日時・会場等は健康カレンダーをごらんください。

問い合わせ

保健婦人センター ☎64-8991

●消費生活センター●

開所1周年記念講演会

とき 9月20日(水) 10:00~
ところ 保健婦人センター4階ホール
講師 山下了一氏 (ゴルフマガジン編集長、「主夫のこだわり」著者)
テーマ 「女(妻)がはたらくために」
受講料 無料
問い合わせ 保健婦人センター 婦人消費者係 ☎64-8995、8996

—あなたもがん年齢!?

9月はがん征圧月間

日本人の死因の第1位はがん。がん征圧の決め手は早期発見と早期治療です。定期的ながん検診を受け、正しい生活管理でがんを寄せつけない体をつくっていきましょう。

●市で行っているがん検診

検診名	対象	会場・時期	自己負担金
胃がん	35歳以上の 人	各公民館等 日程は健康カ レンダーをこ らんください 4月~1月	800円
子宮がん	30歳以上 の女性	市内産婦人科 医院及び中央 病院 1年中	頸がんのみ 800円 体部がん含む 1,700円
乳がん	30歳以上 の女性	市内指定病 院 1年中	300円
大腸がん	40歳以上 の人	市内病医院 (中央病院は 除く) 6月~11月	100円
肺がん	40歳以上 の指定7 地区の人	伝法、今泉、吉 永、原田、神戸、 元吉原、駅北 6月~7月	喀痰検査 400円

問い合わせ

保健婦人センター ☎64-8992

苗木(桜・花桃・花梅)のあっせん

静岡県さくらの会は「さくら100万本植樹運動」を推進するため、桜等の苗木のあっせんをします。あなたの家庭や町内にも植えてみませんか。

苗木は接ぎ木1年生(1.2~1.5m)で1本500円~550円です。

品種は、桜が16品種・花桃5品種・花梅4品種です。なお、説明・写真付きのパンフレットはみどりの課に用意してあります。配布は11月中旬です。

申し込み 10月7日(土)までにみどりの課へ 内線2417、2418

9月15日(金)

外科 榎村医院 63-8881 柚木
" 渡辺病院 51-3751 錦町
産婦人科 窪田産婦人科 61-3100 平垣
柔道整復 丸山接骨院 61-4720 森島

9月17日(日)

外科 藤井整形 61-7811 松岡
" 中根クリニック 21-7520 一色
眼科 小森眼科医院 52-1526 緑町
産婦人科 米山病院 52-3060 吉原4
柔道整復 田辺接骨院 61-5490 柚木

9月23日(土)

外科 山崎医院 71-3315 厚原

'90年版県民手帳の 予約を受け付けます

価格

大型判 (9号×14.5号) 420円
小型判 (7.3号×12号) 350円

申し込み、問い合わせ

9月30日までに広報広聴課へ直接または電話で。 内線2824

第23回 市展の結果

☆毛筆一般の部

市長賞	渡辺富士子 (伝法)
議長賞	佐野東三子 (中丸)
教育委員長賞	大村 初代 (宮島)
教育長賞	原 敏子 (比奈)

☆毛筆高校の部

市長賞	三ッ岡美紀 (川尻)
議長賞	吉村 滋美 (富士岡)
教育委員長賞	羽切 緑 (宮島)
教育長賞	伊奈 智美 (原田)

☆硬筆一般の部

市長賞	鈴木 明美 (富士見台)
議長賞	石川八千代 (瓜島)
教育委員長賞	三井 幸子 (今泉)
教育長賞	石川 賢勇 (若松町)

☆硬筆高校の部

市長賞	永井 敏枝 (石坂)
議長賞	山口ともみ (入山瀬)
教育委員長賞	遠藤 美帆 (石坂)
教育長賞	串田 知子 (石坂)

☆工芸の部

市長賞	渡辺 要 (今泉)
議長賞	渡辺 靖子 (伝法)
教育委員長賞	田島千代枝 (国久保)
教育長賞	菊池 一男 (国久保)

☆写真の部

市長賞	武田保寿郎 (新橋町)
議長賞	小塚 衿子 (中里)
教育委員長賞	山本 安昌 (緑町)
教育長賞	平井 省吾 (厚原)

9月の休日当直医

内科 救急医療センター 51-0099 津田
小児科

9月10日(日)

外科 佐野整形 71-6200 天間
" 柳沢クリニック 21-8788 伝法
眼科 中島眼科医院 72-0011 久沢
産婦人科 長谷川産婦人科 53-7575 吉原5
柔道整復 藤原接骨院 21-3309 神戸

外科 米山病院 52-3060 吉原4
産婦人科 池田産婦人科 21-2228 石坂
柔道整復 中村接骨院 61-1073 横割1

9月24日(日)

外科 竹沢医院 63-7373 宮島
" 芦川病院 52-2480 中央町
眼科 安藤眼科医院 26-8833 富士宮
産婦人科 望月産婦人科 34-0445 西比奈
柔道整復 岡本接骨院 34-3511 富士岡

平日夜間及び休日当直医の問い合わせは ☎51-9999



暮らしのたより



青少年センター利用生募集

◆教養講座

とき 10月16日～平成2年3月末まで 19:00～21:00

ところ 青少年センター

対象 市内在住、在勤の15歳～30歳までの勤労青年

保険料 250円

科目 (教材費等は1ヶ月分です)

曜日	科目	定員	教材費等
月	華道(小原流)	30人	2,600円
火	茶道(抹茶)	10人	1,000円
	エアロビクス	30人	1,000円
	英会話(初級)	15人	1,000円
水	茶道(煎茶)	10人	1,000円
	空手(和道流)	10人	1,000円
	華道(池ノ坊)	30人	2,600円
木	中国語(中級)	15人	1,000円
	ペン習字	20人	1,000円
	着物着付け	20人	1,000円
金	パソコン	8人	1,000円
	フラワーデザイン	15人	2,600円
	手編み	20人	1,000円

申し込み 9月25日～10月6日までに

「センター登録申請書」を添えて青少年センターへ申し込んでください。

◆サークル活動

- ・ギター(月)・社交ダンス(火・水)
- ・どんぐり<ハイキング>(火)・パソコン(水)・ミルク<ツーリング>(木)・卓球(月)などがあります。

問い合わせ

市立青少年センター ☎21-6129

☎21-5436

シルバー健康体操教室

とき 10月4日～12月6日 毎週水曜日 計10回

前半 9:30～10:30

後半 10:40～11:40

ところ 富士柔剣道場

対象者 60歳以上の一般男女

定員 70人(先着順)

受講料 800円(保険料ほか)

申し込み、問い合わせ 9月19日(火)～23日(土)までに受講料を添えて(財)富士市施設利用振興公社へ

勤労者体育センター ☎35-0672

吉原市民会館 ☎52-0740

富士文化センター ☎61-6262

バドミントン教室

とき 10月14日～12月16日 毎週土曜日 計10回 19:00～21:00

ところ 市立体育館

対象 一般男女(初心者)

定員 40人(先着順)

参加費 2,000円

申し込み 10月6日(金)までに往復はが

きに、住所・氏名・性別・年齢等を記入して、〒417 市内大淵95-33 富士市バドミントン協会事務局(笠井好美方)へ。

児童文学講座

とき 10月23日(月)～11月7日(火)

計3回

ところ 保健婦人センターほか

対象 子供の本に関心のある人

定員 150人(先着順)

参加費 1,000円(1回だけの聴講は500円)

申し込み、問い合わせ

市立中央図書館 ☎52-2825

講座内容 ※時間は10:30～12:00です。

月日・会場	講師	テーマ
10月23日(月) 保健婦人センター	服尾野歩 (トラや帽子店座長)	あそびうた (実技指導)
10月30日(月) 富士文化センター	小沢俊夫 (筑波大教授)	昔ばなしの世界 子供の成長にとって
11月7日(火) 保健婦人センター	清水真砂子 (青山女子短大教授)	子供の本の豊かさ 今、幸福を書くこと

秋の全国交通安全運動 9月21日～30日

●重点目標

- ・高齢者の交通事故をなくそう。
- ・自転車と二輪車の交通事故をなくそう。
- ・交差点の交通事故をなくそう。

高齢者交通安全旬間 9月11日～20日

◆ベランダ園芸◆

(パート2)飾り方デザイン

欧米の人たちは習慣的・伝統的に窓辺に花を育て、いかに外側から見てきれいになるか工夫して飾っています。狭いベランダの中で、下手に種類をふやせば美しさをそこないますし鉢やプランターも不自然なレイアウトをすると、目障りになり、花の魅力が半減します。それぞれの草花の美しさを十分引き立たせるとともに、全体としてまとまりのあるベランダにすることがデザインの基本となります。

園芸コーナー

《棚のデザイン》

棚はベランダで最も目立つ部分です。ここが、すっきりしないとベランダ全体の印象が悪くなります。ペット・リングなどで小さな鉢を棚に止めることもできますが、移動の簡単なプランターの方がすっきり飾ることができます。プランターホルダーなどを左右対称に設置し、上より下に大きなプランターを置いて安定感を出します。

《壁画のデザイン》

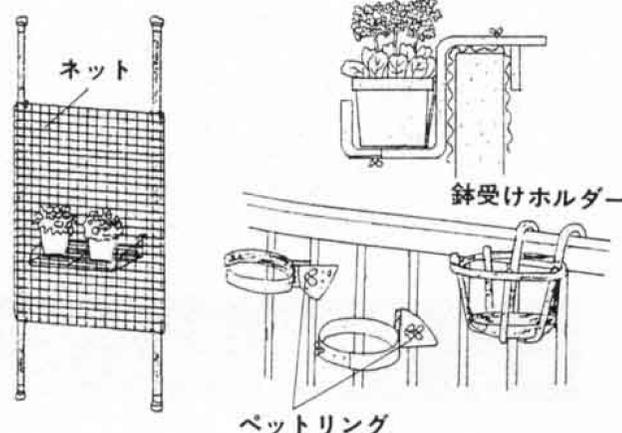
コンクリートハンガーを打ち付ければ鉢をつることができますし、ネットを張れば鉢の位置も変えることができます。でも、大きな鉢は避けましょう。なお、マンションなどでは、くぎの打ち

込みを禁止しているのが一般的です。

《空間のデザイン》

つり鉢や水ゴケボール、ワイヤー・バスケットで空間にアクセントを加えてみましょう。そして、できるだけ鉢の大きさをそろえると見ばえがします。『パート3・ベランダ植物』は11月5日号です。

《プランター・ホルダー》



こなとこに



市民憲章

1、富士山のように
たくましく働くよろこびをもち
健康な家庭をつくります

スポーツで健康づくり カレンダー



三百点で
盾がもらえるよ

毎朝一万歩を歩く
脇田静雄さん

健康であることは、だれにとっても一番大切なことです。市は健康づくりのためにさまざまな施策を行っていますが、その一つとして「家族の体力・健康づくりカレンダー」をつくり、既に各家庭に配布しています。

このカレンダーは、約150^{キロ}の運動を1点として、ピラミッド型のグラフの頂上300点を目標に運動を行い、点数を記入していくものです。

伝法の脇田静雄さん(74歳)は、4・5年前から早朝散歩を始め、毎朝一万歩を歩いています。昨年度から、カレンダーに記入を始め、今では300点を4ヵ月でクリアするほどに。「自分の健康は自分でコントロールしなけりゃ」と元気満々です。

ふるさとの昔話



▷ 鎧が淵

滝川の 鎧が淵の主

原田の永明寺には不思議な話が幾つか伝わっています。今回は「永明禅寺史」から鎧が淵の主の話を紹介します。

淵に飛び込んだ小坊主

永明寺の西側、滝川に鎧が淵というところがあります。ここは、昔、大きな淵になっていました。昔々のことです。和尚さんが小坊主に「鎧が淵に木が覆いかぶさっている。道や墓地が暗くなるので枝を切りなさい」と命じました。翌日、小坊主は木によじ登り山刀で枝を切っていました。誤って山刀を淵に落としてしまいました。怒った和尚さんは、「潜って拾ってきなさい」と言いました。鎧が淵はとても深く、氷のように冷たい水が渦を巻いています。その上、この淵には主が住んでいる言いわれているので、小坊主はとても潜る気にはなれません。困っている、何と水面に山刀が浮いているではありませんか。小坊主は慌てて淵に飛び込みました。

機を織っていた主

ところが、山刀は幻で、淵の底

には立派な御殿があり、奥で美しい女の人が機を織っていました。小坊主が近づくと「おまえは、山刀を拾っていかないとしかられるので返してやるが、私のことはだれにもしゃべるでないぞ。私はこの淵の主だが、おまえの山刀で織物がこんなに切れてしまった。今度、落としたら許さないぞ」と言い、山刀を返してくれました。

主がいるから近寄るな

原田の大石隆男さん(六十六歳)は、「子供のころ、主がいるから近寄るなど言われたよ。でも、みんな遊びに行き、高さ五層ぐらゐの淵から飛び込んだね。武士が鎧を隠したところという説もあるよ」と語ってくれました。



▷ 大石さん

地名の由来

した下 (富士南地区)



森下村は延宝二年(一六六四年)古郡氏が加島新田開発のときに来た村です。その時点では村高は四十四石しかない村でした。森下という名称は、水神の森の下、つまり南側にある村だからという意味です。また、森島と宮下の間にあるので、森下という説もあります。古郡氏の開発によってできた村は、上加島地区では中島村・五味島村・水戸島村・森島村などでした。

こちら編集室

ふるさとの昔話でお話を伺った大石さんは、滝川をこまかく案内してくれました。川辺は草に覆われ、歩く人もないので雑然としています。豊富なわき水には心を奪われます。清水町の柿田川湧水にも引けをとらず、考えようによっては京都の哲学の道よりすてきです。「何とか公園にならないか」で意見が一致しました。